

◎審判員へのお願い

新型コロナウイルス感染症はまだ収束していません。

感染のリスクはゼロではありません。

試合に際しては次の事項の協力もお願いします。

(審判員・役員)

- ・発熱・咳・倦怠感など風邪症状および味覚臭覚を感じない方は参加しないで下さい。
また、14日以内に感染者の接触や濃厚接触者と特定された方も参加しないでください。
- ・過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合は試合に参加出来ない
- ・当日必ず検温をして参加する
 - ・37度以上の体温であれば試合を休む(球責に必ず連絡する)
- ・球場に着いたら手洗いをお願いします。また、その都度手洗いの励行をお願いします。
(手洗いアルコール消毒液は協会準備します)
- ・球場内では出入りにはマスクの着用をお願いします。
 - ・試合中の選手・審判員の判断によるが、監督・コーチ及び選手はベンチ内ではマスクを着用して下さい。審判員も本部控えではマスクを着用ください。
 - ・選手は呼吸困難等危険があるためN95仕様のマスクは禁止
- ・マスク着用し審判をする場合、選手にコールの音が聞こえにくいので、オーバーアクションになってもいいので、体全体で表現する等を考える
※熱中症には十分注意をして下さい。こまめに水分補給してください。
- ・本部席では審判員は一定間隔2mを保ち、マスクを着用する。
- ・飲み物の回し飲み等共用はしない。
- ・チームへのお願いの内容を確認。

試合に際して

- ・打順表4部を渡すとき、チームへの注意喚起をお願いします
打順表に発熱・咳・倦怠感など・風邪症状・味覚臭覚・検温状態を確認しサインをもらう。
- ・先攻・後攻のトス時(打順表回収時に監督・主将・責任者に確認する)1部は保管する。
 - ・審判・監督(学童は主将も)全員マスクを使用
 - ・ソーシャルディスタンスの距離をとること(2m以上)
 - ・握手はさせない。マスク着用
 - ・チームへのお願いの内容を会場責任者が確認する。
- ・参加者の感染等発生した場合は大会中止また、各チームに連絡し関係機関に公表する
場合があること周知をお願いします。
- ・試合開始及び試合終了の挨拶は無とする。
- ・ベンチが狭い場合は外野側にベンチを広げて下さい。